

——更に充分な使用の必要——

今日に於ても我々が道路から最大の能率を決して實現してゐないと云ふ事實は周密な觀察者に對しては極めて明白である。

交通が道路及び街路の餘地を利用する上に不注意な爲、路面は僅か部分的にしか利用されてゐないばかりでなく、時間と云ふ點に關しては我々は莫大な資本を利用せずに放置してゐる。

ある地點に於ては——例へば Philadelphia と New

◎ 牧民官の地位確保

牧民官の要諦が、民を治むることに在りとしても、今的地方長官がやつてゐるやうに唯だ民の地方政黨を喜ばしめ^{II}否な夫れを操つてお機嫌取りをやるのが能ては無い、今的地方長官では是れ位なことを辨へない筈であるのに、矢張り夫れを企圖^{II}實行してゐる連中が妙くないのは、矢張り生むが爲めの一手段として、考へやうに依つては無理からむことゝも爲る、併し夫れに禍される民衆こそい迷惑だ。

地方經費を出来るだけ節約して民の負擔を輕減せよと、昔、仁德天皇が仰せられた御趣旨の訓令を戴いてゐる地方長官が、眞面目に夫れを遵奉すれば問題はないのに、矢張り生きんが爲め否な出世せむが爲に、色々な畫策を考案する、そして金が要らぬいで民意をつる計畫を樹てる、夫れが常に府縣道の路線を認定だけすることになつて表はれて来る、認定後改修やら維持費の問題は吾不關焉的で、兎に角民意に隨して澤山な路線を認定する、夫れが善政ぢや牧民官の爲すべき責務ぢやと考へてゐる、口一言ふ風で地方政府が行はれて居るのだから、行政の整理や改革を絶叫した所で馬の耳に風だ、路線ばかりで路が無い杯と諷されるのも尤もぢや。此履き違つた牧民官の心理を矯正する方法は何か?、夫れは官紀の肅正で^{II}もなければ地方長官の公選方法で^{II}もない、曰く地方長官を稼ぐ人の爲に其の地位を法に依つて確保するに在る、ドーチや内閣の前途も運命附けられてゐる今日、此主張に反対する地方長官があれば手を擧げて下さい。

York との間に於ては若しも何人でもその路線を夜間自動車を操縦して行つたなら、多數の商業用自動車の一隊が壊れ易い又は高價な商品を乗せて夜間の交通をなしてゐるのを見るであらう。是等の二地點に於ける運搬は鐵道によつては對抗し難い時間内に行はれる。

現在に於ては我々は混雜と云ふ問題の解決及び適當な機關の設備に對し技術的知識を適用してゐるが、將來に於ては一日二十四時間全部を通じ道路の更に完全な利用が實現するのは確實であらう。